

No. 37



議会だより

令和5年 第3回 9月定例会

CONTENTS

決算認定・財政状況	…	P2
いっしょに学ぼう	…	P4
9月定例会 一般質問	…	P5
村民の声 紹介	…	P10
委員会レポート	…	P12
議案の採決結果	…	P13
議員活動トピックス	…	P14
編集後記	…	P15
インフォメーション	…	P16

令和4年度

一般会計と7つの特別会計の決算を認定

監査委員による決算審査が8月に7日間実施され、その意見書を受け、9月議会で全議員による決算審査特別委員会（高村富三人委員長、長田一彦副委員長）を設置し、付託審査のうえ、本会議で認定しました。

全会計 合計

歳入 73億4390万6千円 歳出 66億9842万4千円

※決算の詳細は、広報やまなかこ
10月号(P4～5)をご覧ください。



決算審査特別委員会



高村 富三人 委員長

決算は終わったことではなく、
その内容を受けて、次年度へ向け予算をどうい
う方向にしたらよいかという協議も含めました。



委員会の審査報告

付託された議案第63号 令和4年度山中湖村一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について、各課から内容説明を受け、各委員からの質疑が展開され、慎重に審査及び審議を行いました結果、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。

なお、審査の中での課題及び要望等については、十分な協議検討をされるよう望みます。



注目！ 質疑ピックアップ



● 職員研修費の不用額が多いことについて

Q.1

役場職員の研修受講率が低い。

研修メニューが充実しているので、職員の勉強のため大いに活用すべきである。

A.1

新人研修は受講100%だが、その他の研修で希望者が少なかった。
職務体制もあるが、受講しやすい組織づくり進めたい。

● ふるさと納税の返礼品について

Q.2

もろこしビールのサンプルが出来ているが、どういうものか？

また、村にも返礼品に使えるようなものが色々あると思うが、今後の戦略があるか？

A.2

クラフトビールとして試験的に作った。もろこしは山中湖地内栽培、製造は村外で、観光協会と商品化に向け協議中。現在産業が少なく、水が返礼品の上位を占めている状況。庁内では議論中で、プロジェクト立上げはこれからの課題としていきたい。

● 平野診療所の委託料について

Q.3 業者プレゼン時の条件であった週5日の診療体制は確保されているか？

A.3 医師確保に日数を要し当初は体制が不十分で、村民にご迷惑をおかけしてしまいましたが、今年度は週5日以上体制がとれている。

● 文化ホール基本構想策定業務について

Q.4 文化ホールは村の環境に合っていると思うが、将来的にどういう展開を考えているか？

A.4 これまで村にスポーツ施設はあるが、文化・芸術に使用できる施設がないということから、各種団体の意見聞き取り等をはじめ、将来的な建設を目指しての構想である。

● 村民プールについて

Q.5 老朽化して使えず閉めたが、現状はどうなっているか？
また、将来的な用途について 村民から要望はあるか？

A.5 天井版が錆びており撤去し、水道も切り離れた。
有効利用に向けた、中学校先生とのヒアリングでは冬場の室内練習場のような要望があった、さらに検討を進めたい。



羽田昭徳
代表監査委員

村の財政をみるポイント

監査委員 審査意見

財政は次のとおり概ね健全であり、今後も引き続きこの状況を維持するよう要望します。



高村 寛
議会選出監査委員

財政力指数 **0.96**

前年度から0.04増 ↑

標準的な行政活動を行うために必要な財源をどのくらい自力で調達できるかを表す指数。大きいほど財政力が強く、1.00を超える団体は、普通交付税が交付されない。

経常収支比率 **73.5%**

前年度から4%減 ↓

臨時的な財政需要に対する余裕度を示すもので、低いほど新規施策等に使える予算は増え、75%程度におさまることが望ましいといわれている。

実質赤字比率

該当なし

一般会計等の実質赤字を指標化したもの。

連結実質赤字比率

該当なし

全会計の実質赤字を指標化したもの。

実質公債費比率

前年度から0.1%増 ↑ **1.8%**

一般会計等が負担する公債費による財政負担の程度を示すもの。
早期健全化基準は25%。

将来負担比率

該当なし

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を指標化したもの。

※該当なしとは、国の定める数値を下回っている状態のことです。

村議会のすすめ方

会議の種類

年4回

定例会

年4回、決まった時期
(3・6・9・12月)に開催

臨時会

必要に応じて特定事件を
審議するために開催

通常の場合、次の順序で議事を進めています。

議案提出

(議案には、村長から提出されるものと、委員会や議員から提出されるものがあります。)



本会議（議場）

開会

議長が宣告します。

提案説明

議案について、提出者が内容を説明します。



全員協議会

議案の審査や議会運営に関して協議・調整を行います。

委員会

本会議で付託された議案や請願について調査し、委員会として賛成・反対の意思を決める。

本会議（議場）

委員長報告

委員会で決まった審査結果を報告します。

質疑

疑問点などをただします。

討論

議案について賛成か反対の意見を述べます。

採決

議案について賛成か反対か決めます。

閉会

全ての議案の採決が終われば、議長が閉会を宣言します。



村長

議会の採決結果をもとに、村民のために仕事を進めていきます。



／ 村の考えを問う ／

一般質問 要旨

要旨は、各議員が責任編集しています

遠隔オンライン診療の様子



平野診療所内



本院理事長診療室

村民目線で 英断を！

樋口 重喜 議員



● 平野診療所の遠隔オンライン診療について

Q.1 現状と実績は？

A.1 今年度4月から8月までの来院者は合計2,060名で207名が遠隔オンライン診療を受診している。受診者の感想は「対面診療でなくても特に気にならない、積極的に推進してほしい」とのご意見でした。

Q.2 今後の可能性について

A.2 急遽、対面診療が必要と判断した場合などに対する診療所内での調整も重要となる。

Q.3 通院しなくても受診できる可能性は？

A.3 今後、住民のニーズや住民の期待に応えられるよう協議を重ねてまいりたい。

● リゾート留学制度採用の再提案について

Q.1 7年前に提案したが再度検討すべき時だ。

A.1 少子化による児童生徒数の減少問題には、危機感を感じている。リゾート留学制度の導入には、他の移住促進事業も踏まえ、関係各課で検討していきたい。

Q.2 先進地視察から検討された課題解決は？

A.2 教育委員会は、早川町、小菅村、丹波山村の現地視察を行い検討したが、背景に当村の実情と乖離があり、断念した。

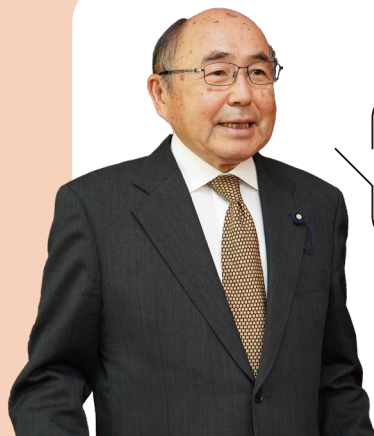
● 移動手段に困窮をきたしている住民の救済策について

Q.1 これらの住民の実情認識は？

A.1 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」等で独居や免許証返納により外出困難者への対策は喫緊の課題だと認識している。

Q.2 具体的な対策については？

A.2 今後は、現在実施しているタクシー券交付事業等の更なる充実を図り、対象者の拡大についても検討してまいりたい。



観光客の
受け入れ体制を世界レベル
に引き上げよう！

堀内 康雄 議員



キャンプ場管理棟

● 村営山中湖キャンプ場について

Q.1 山梨県から譲り受けたキャンプ場は自然とのふれあいやSDGsを標榜する村の誘客施設として価値があるが、老朽化が進み快適に利用客を増やすにはトイレ棟の更新改善が急務で、まず1棟を現代的に更新すべき。キャンプ場の改善・利用客増に資するため、運営実績と今後の運営展開方針をお聞きたい。

A.1 平成7年4月に県から村へ譲渡以来、改修はほとんど行われてこなかった。令和4年度から計画的に施設改善を行い、5年度もトイレ公衆衛生設備改善に対応した予算措置をしている。運営管理は令和4年度から(株)地球元気村サービスに委託。場内整備やイベントを開催し、各媒体で発信している。

※運営実績

●R4年7月～5年3月	利用者 6,823人	使用料 8,369,900円
●R5年4月～8月	利用者 3,319人	使用料 7,805,600円



● 風間深志山中湖村観光大使について

Q.2 風間氏は世界的な冒険家であり、国際的な人脈経験を生かしたイベントを企画し、知名度を利用して村を国内外にアピールし集客増につなげる必要がある。同氏の活動実績と村の活性化につなげる今後の活用方針をお伺いしたい。

A.2 風間氏はオートバイによる史上初の北極・南極点に到達した人物で、令和3年10月観光大使に委嘱、活動実績は令和3年度11日間36.5時間、令和4年度は15日間61.5時間。キャンプ場では自然学習要素を取り入れた体験プログラム実践など自然学校の役割を果たし、バイク愛好家が多く訪れるイベントも開催している。更に風間氏の経験と村の資源を活用し環境に配慮した取組みで価値のあるリゾート地を目指したい。

Q.3 現在の国内外への村の観光PR実施状況と今後の展開方針をお伺いしたい。

A.3 主に観光協会HP、SNS、空港・高速SAでの宣伝、高速バスラッピング広告のほか、インバウンド施策(観光案内所に英語通訳の配置・河口湖～山中湖間無料バスクーポン事業)を実施。今後は増加する訪日外国人の受入体制強化を図る。



二の堀 損傷状況

異常気象による災害の
対策は？

高村 富三人 議員



● 二の堀の現況について

Q.1 平成28年に一般質問した二ノ堀は近年の異常気象による豪雨等で流域住民、中学校、役場まで危険ではないかと危惧しておりますが、その後の現状は？

A.1 その後の二の堀整備事業状況は一部河口部の補修と令和2年に損傷の激しい個所の補修を行いました。平成18年完成した一の堀整備事業以降は進展がないのが現状ですが本年、北富士演習場第11次使用協定が締結され、一の堀調節地（通称調整池）への導水路を要望し国側は関係機関と調整の上検討をしていく、県側は南関東防衛施設局と調整しながら検討していくとの回答を得ています。

整備計画から約20年が経過し下流域住民の安全な暮らしを守るため引き続き国、県との折衝を行いながら事業再開に向け調査等実施し、抜本的解決とはなりませんが現状の補修整備は行いたいと考えております。



● 公共施設の長寿命化について

Q.2 山中湖村の公共施設（公民館等）が建設されて以降、長寿命化及び防災の観点からの調査点検及び改修等はなされているか。

A.2 施設の長寿命化、最適化などを計画的に行う必要があることから平成27年に山中湖村公共施設総合管理計画等を策定され、その後維持補修、長寿命化の必要性がありながら、なかなか実行決断する状況に至りませんでした。現在は老朽化が進行すると判断し、既存施設の有効利用を図りながら維持補修を進め、安心安全な施設利用を進めております。

特に、公民館等は外壁がタイル張りになっており雨水が浸透し、老朽化によりタイルの剥落による被害がないよう外壁調査等もしっかり実行していきたいと考えております。

あと、公民館等の管理体制ですが現在利用者を増やす計画もありますが、防災の避難場所にもなっておりますので、もう一度しっかりと管理体制を計画いたします。



ハリモミの活用と
山中湖に鉄道を!!

高村 盛雄 議員

スイス政府観光局HPから
高原鉄道イメージ図

● 山中湖村で所有するハリモミ林の利用について

Q.1 先祖から引き継いできた宝「ハリモミ林」約8万坪は、根腐れ、松くい虫、寄生虫、伊勢湾台風や温暖化など様々な要因で約8割が失われている。現在検討している小学校建設計画は先行き不透明な状況で、また山梨県知事は推進する富士五湖自然首都圏フォーラムで、世界に類を見ない先進地域の創造を目指しており、この構想をハリモミ林の有効活用や小学校建設計画と結び付けて検討いただきたい。

A.1 ハリモミ林の活用は、過去にも関係省庁に検討をお願いし、再度確認したが自然公園法特別保護地区、第一種特別地域で、国の天然記念物にも指定のため、原則許可しないということで公共施設など開発は難しい状況だが、平成23年以降調査をしていないので現状を把握した中で維持管理や利活用を関係者と協議したい。また、知事推進の構想は地域にとり理想的な方向性で壮大な構想と理解している。今後、知事に村の将来を見据え、提案について組み入れを要望したい。

● 山中湖への鉄道乗り入れ機想について

Q.2 富士山登山鉄道はスイスのアルプス高原鉄道のような山岳鉄道で山梨県が目指している構想です。鉄道は今後の環境・オーパーツーリズム・移動手段を考えた時に新たな事業として多くの期待が高まるもので、乗り入れの延長を山中湖までできるよう県・関係企業等に働きかけ進めることを要望するが、村長の意見をお聞きたい。

A.2 国内外で多くの鉄道が沿線地域の魅力・集客力の向上に大きな影響を与えており鉄道の持つ特別な力を感じます。過去の馬車鉄道衰退や、電車の開通も大月～吉田となっている現実を踏まえるとハードルは高いが、これからの社会、SDGs推進の上でも重要なファクターになると考える。関係行政機関の動向を注視、幅広い意見を拝聴しながら構想の検討をしていきたい。





暑さ対策が急がれる小学校

● 児童生徒の教育環境について

Q.1 昨今の異常気象で、涼しいといわれる山中湖でも最高気温を記録し暑さが厳しくなっている。小・中学校の冷暖房の現状と、今後の対策はあるか？

A.1 気象庁データによると、令和4年度の本村の最高気温は33.6度で、過去最高2018年の33.3度を超え、平均気温も10年前に比べ0.9度上昇している。

児童生徒の心身の影響を考え、令和2年度に水の気化熱を利用した冷風機を各学校に配備し、各学校の冷房機器は、この他に扇風機・サーキュレーターを使用。

また今年、体育等の後、校舎に入る玄関前に水道水を使ったミストシャワーを設置し、暑さ軽減を図った。

暖房は、ボイラーによる暖気及び各学校それぞれファンヒーターを使用する等の対応をとっているが、万全ではない。

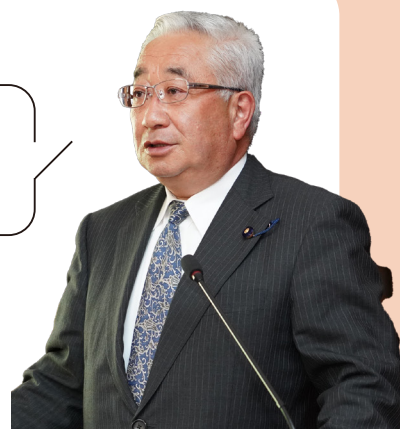
小中学校の空調設備設置率は62.8%で、山梨県でも2014年398.9%から2018年79.8%と大きく増加。エアコン等の空調設備は必須と考え、令和6年夏の供用開始を目指したい。

Q.2 小学校統合も控えているが、今の学校生活を考え、早急に設置をお願いしたい。

A.2 統合が遅れていることに対しては、大

今の子ども達のために！

長田 一彦 議員



変申し訳ないと思っている。仮に統合小学校建設計画が決定され完成までには準備に3年は要することが想定され、現校舎を利用する必要もあるため、中学校とあわせて早急に設置を進めたい。

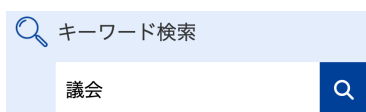
議会のYouTube配信 をしています！

開かれた議会を推進するため、令和5年度の定例会（村長所信、一般質問）を試験配信しています。

各議員の一般質問の全内容については、YouTubeをご覧ください。



山中湖村ホームページ内で
「議会」検索



寄せられた



紹介(抜粋)

皆様の建設的なご意見をお聞きする取組みをスタートさせています。(裏表紙をご覧ください)
これまでに、要望や疑問、リニューアルした「議会だより」の感想など、7件の声をいただきましたので、内容の一部を紹介します。

● 平野地区 70代男性



「何年たっても一向に実行されなかった事項がある。村の発展にとって重要なことは場合によっては議員立法で条例を成立させ、行政に実行させていただきたい。」

● 平野地区 70代男性



「これまで一般質問で、趣旨と外れている回答もありましたが、質問者はその点を指摘する事もなく、本当に真剣な議論が行われていないと感じました。」

● 平野地区 60代男性



「自転車歩行者道路(サイクリングロード)はいつ完成しますか。河川、非常用道路、村営駐車場の占用が適正に行われているでしょうか。」

● 長池地区 70代男性



「今回の議会だより(No.36)の内容は、大変見やすく、わかりやすく議会が住民に近い組織であることを感じました。」

● 長池地区 70代男性



「ハリモミ純林に余り陽射しが届きません。規制地域で難しいでしょうが、組織を作り責任を持って、ハリモミ以外の樹木を伐採しないとハリモミ純林が全滅するのも時間の問題ではないでしょうか。」

● 平野地区 60代男性



「家を建てて約20年近く経つのですが下水道がありません。道路を補修しつつ下水道もおしていただけたい。」

● 山中地区 70代女性



「刷新された議会だよりを新鮮に拝見しました。一般質問要旨もわかりやすく、また議員の活動が細かくよくわかりました。」

いただいた **声** は、全議員で共有しました。内容により、次のように取り組んでいく予定です。

- 1 村政への提言に反映すべきかなど、議員の意見交換の参考とします。
- 2 各課に直接「声」をお届けします。
- 3 必要に応じて、常任委員会等での調査を検討します。



広報編集委員による村民インタビュー 「村への想い、望むこと」

村民の皆様の想いをお聞きするため、インタビュー取材を行いました。村民の声(P.10下部)と同様に取扱いさせていただきます。(内容は要約しています)

● 山中地区 60代男性 「2020東京オリンピックレガシーに思う。」



2020東京オリンピック、山中湖村が会場となった自転車ロードレース。コロナ禍ではあったが多くの観衆がコースを埋め尽くしたことは記憶に新しい。その前の2019年11月に「山中湖サイクルクラシック」が行われ、多くのサイクリストからの再開が熱望されています。

国内先進地とサイクリングパートナー事業に関する協定を結び、相互にサイクルツーリズムのPRに取り組み「2020オリンピックレガシー創出」に向けて積極的に取り組むべきだと考えます。

● 長池地区 70代男性 「山中湖村の環境美化」



湖畔に自然繁茂している雑草等、定期的に手入れ(除草)し、美しい渚を保ちたい。使用実態のない廃舟等も整理したら素晴らしい山中湖が保たれる。

● 山中地区 40代男性 「マニュアル・ケートラ学」

これからの村づくりは「具体的なビジョンを示し総合的に進めていく」ことが重要だと考え、方法論として、軽トラ(MT)のギアをイメージした考え方を提言します。

万能なマニュアルの軽トラは、全てのギアを使わなければ燃費の良いスムーズな運転にならず目的地に着くのは困難です。確かな目的地(ビジョン)を定め、全てのギア(全村民全年代)を駆使することが出来れば、どんな道(状況)も突破し、必ず目的地にたどり着くことが出来ます。

具体的な提案

- 感性教育も含めた教育の質の向上
- eスポーツ、ボルダリング、スケボーや木育など季節を問わず子どもが遊べる施設
- 空いている建物を活用し、元気な高齢者が生活できる施設や老人ホームの誘致



● 山中地区 30代男性 「ずっと山中湖村を誇りに思っています。」

村外に出ていて最近帰ってきました。お店に来てくださる方と話す中で、これからの村を真剣に考え、取り組んでいる同年代が大勢いることに衝撃を受けています。素晴らしい移住者の方も沢山いますので繋がりを大切に、皆で一緒に山中湖村を盛り上げていきたいと思っています。

早期に実現可能な案

- ラジオの電波を利用し、山中湖村の良いところなど様々な事を発信していく。



● 山中地区 80代男性 「運転できなくなったら困ります。」

バスはありますが停留所まで遠く、スーパーに何時間もかけて歩いていく人もいます。病院に行くにも遠いので、介護タクシーも金銭的に大変です。

運転をやめても、出かけたいときに出かけられる仕組みがあれば今から安心して暮らせます。

※取材へのご協力、誠にありがとうございました。



委員会レポート



● 公有地等を活用した「観光と産業が連携した新事業」に係る検討特別委員会

経過報告：高村 清 委員長

7月13日(木)

9月11日(月)



6月議会で、執行部から、令和4年度に行われた3つの調査等について資料提出がありました。

主な内容

- 総務課／公有地(旧リエイ)の活用
- 村民生活環境産業課／産業の創出(花き栽培)
- 村民生活環境産業課／観光と産業の連携(花の村づくり構想)

村の懸案事項といえる内容で、リンクする部分もあるため、まとめて調査します。

これまで、各課長から詳細について説明を受け、各委員で内容を精査するとともに、村側にも今後の事業の考え方を整理するよう求め、進捗状況の確認を行っています。

今後の委員会では、各事業の適正について検討を進めていきます。

● 小学校統合及び教育の在り方に係る特別委員会

経過報告：高村 盛雄 委員長

7月13日(木)

9月11日(月)



懸案となっている「小学校統合問題」を、建設候補地の問題だけではなく、村の教育の在り方を含め調査します。

教育委員会から次の説明を受け、問題の理解を深め、協議しています。

- 村の学校教育について(現在の状況と今後の考え方)
- 統合に向けたこれまでの経緯経過
H23～28 第1次・第2次答申、R2～ 意見書提出
- 開校までのロードマップ
- 学校規模の適正化、県内公立学校の状況
- 建設候補地の比較

長年の問題であり、各委員から様々な意見がでる中、別の候補地を探る案もあったため、当該地の規制関係等を各課担当に確認作業を進めていただいています。

今後、候補地案に散見されるデメリットを検証するとともに、村の子ども達の安心安全な学校生活を第一に考えた意見集約を目指します。

● 観光経済常任委員会

経過報告：長田 一彦 委員長

7月13日(木)

9月20日(水)



改選後、1期生議員もいるため、所管する村未来政策課、村土整備課、村民生活環境産業課、観光課の各課長から今年度予算に基づいた事業説明を受け、詳細な事務掌握を行いました。

今後、南都留中部商工会・観光協会とも連携し、次の調査を進めます。

- コロナ前とコロナ明けの実態調査及び村内の事業者の把握

また、村民の声にあがった事項についても、取扱いを協議していきます。



議案の採決結果

● 全会一致の議案

令和5年9月 定例会

議案番号	議案名	内容	採決結果
報告 第8号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく指標について	令和4年度財政の健全化判断の指標についての報告(実質公債費比率1.8%)	承認
議案 第59号	山中湖村税条例の一部を改正する条例制定について	県税条例の改正に伴い、自動車税種別割と軽自動車税種別割で減免対象に乖離が生じるため、所要の改正を行う	可決
議案 第60号	令和5年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第4号)22,864千円増額、歳入歳出予算総額4,973,068千円 倒木等撤去・動物愛護推進事業費、デイサービスセンター・公民館・社会体育施設維持管理経費等の計上	可決
議案 第61号	令和5年度山中湖村簡易水道特別会計補正予算について	補正予算(第1号)2,000千円増額、歳入歳出予算総額159,874千円 県道からの給水管取り出し工事費の計上	可決
議案 第62号	令和5年度山中湖村介護保険特別会計補正予算について	補正予算(第2号)2千円増額、歳入歳出予算総額432,778千円 過年度分の精算による国庫支出金等償還金の増額と保険給付費の減額	可決
議案 第63号	令和4年度山中湖村一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について	令和4年度の一般会計、特別会計(7会計)の決算を認定するもの	認定
議案 第64号	財産の取得について (給食センター備品購入)	老朽化によるステンレス製ガス式回転釜3台、真空冷却機1台の入れ替えに伴う購入	可決
議案 第65号	山中湖村教育委員会委員の任命について	委員2人の任命 ・天野 一 氏(平野3254) ・成島 成利氏(平野506-1)	同意
議案 第66号	工事請負変更契約について	村道平野4号線道路改良工事(第2工区)の契約金額の増額に伴う変更契約締結	可決
発議 第4号	山中湖村議会会議規則の一部を改正する規則制定について	昨今の社会情勢の変化に鑑み、性別・年齢を問わず多くの人にとって必要となる欠席事由を具体的に整備するとともに、請願者の自著している場合の押印不要といった利便性向上を図るなど、「標準」町村議会会議規則の内容を踏まえ、所要の改正を行う。	可決
請願 第1号	「加配定数の振り替えによらない小学校三十五人学級の実施、中学校での三十五人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願」について	・小学校の35人学級実施に当たっては、加配定数の振り替えではなく、教職員定数の実質的な増員で行うこと。また、中学校への35人学級を実施すること。 ・学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員など教職員定数改善を推進すること。 ・教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国庫負担割合を2分の1に還元すること。 ・教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること。	採択



議員活動トピックス



8月1日(火)

山中湖祭90周年・富士山世界文化遺産登録10周年



報湖祭90周年・富士山世界文化遺産登録10周年記念イベント

村民の皆様が愛する報湖祭花火大会が90年を迎え、あわせて山中湖も構成資産である富士山が世界遺産登録から10年という節目のイベントに、全議員で参加させていただき、湖・自然の恵みに感謝と祈りを捧げました。

交流プラザきらら記念式典

8月3日(木)・4日(金)



町村議会広報編集委員行政調査

第36回全国町村議会広報コンクールの編集・デザイン部門で奨励賞を受賞した長野県辰野町議会への視察が行われ、本村から樋口重喜議員が参加しました。他町村議員とともに、充実した広報編集に向け「たつのまち議会だより」の取組み、作成で重要視している点等について学んでまいりました。

辰野町議場での参加者写真

9月1日(金)



総合防災訓練

今年は関東大震災から100年にあたり、各議員、南海トラフ地震を想定した各地区での訓練や自衛隊炊き出し訓練への参加、人命救助システムを見学しました。

終了式 防災に関連する消防委員会委員を紹介

10月1日(日)



山中湖フェスタ

交流プラザきららで、「健康で幸せな毎日のために(Well-Being)」をテーマに、各種団体による様々なイベントが開催され、世代に関わらず多くの参加者がスポーツ・カルチャーを楽しみました。

人工芝でのミニ運動会

10月3日(火)・4日(水)



全国市議会議長会基地協議会

米軍・自衛隊施設等に関係する全国218市町村の議長で組織する同協議会の役員会が東京都福生市で開催され、梶浦和朗議長は町村代表監事として参加し、横田基地等の視察も行いました。

福生市防災食育センター視察

議会 主な活動状況（令和5年8～9月）

※各組合議会等は除く

日付	会議	参加者
8/1 火	水難供養及び神事	議長、観光経済常任委員会委員長
	報湖祭90周年・富士山世界文化遺産登録10周年記念式典	全議員
8/3 木 8/4 金	山梨県町村議会 広報編集委員行政調査(長野県)	議会運営委員会委員長
8/7 月 ～	決算審査(計7日間)	監査委員
8/8 火	第1回議会運営委員長会議	議会運営委員会委員長
8/17 木	北富士演習場対策協議会理事会	議長、演習場対策特別委員会委員長
	山梨県道路整備促進大会	議長
8/18 金	議会運営委員会	委員4名、議長
8/28 月	議会運営委員会 議会だより編集打合せ	委員4名
8/29 火	議会運営委員会 議会だより編集打合せ	委員4名
8/29 火 8/30 水	町村監査委員協議会行政調査(栃木県)	監査委員
9/1 金	防災訓練	全議員
9/4 月	議会運営委員会	委員4名、議長
9/7 木	第3回定例会 初日	全議員
9/11 月	小学校統合及び教育の在り方に係る特別委員会	議員11名
	公有地等を活用した「観光と産業が連携した新事業」に係る検討特別委員会	議員11名
9/13 水	決算審査特別委員会	全議員
	中学校からまつ祭	議長
9/15 金	平野保育所 運動会	副議長
9/17 日	山中区 慰霊祭	議長、山中地区議員
9/20 水	東小学校 運動会	副議長
	観光経済常任委員会	委員5名
	議会運営委員会	委員4名、議長
9/21 木	例月出納検査	監査委員
9/22 金	総務常任委員会	委員6名
	第3回定例会 最終日	全議員
9/25 月	山中湖村 慰霊祭	議長
9/27 水	山中保育所 運動会	議長

議員の勉強会



10/20(金) ペーパーレス議会の検討のため、議場でタブレットを使った会議システムのデモ操作を行いました。今後、導入について協議していきます。

村民の皆様の **声** をお聴かせください

切り取り線

切り取り線

編集後記

議員改選し、前号(36号)は議会運営委員会の4名で担当してまいりましたが、今回より新たに広報編集委員会を設置し、村民の声をインタビューするなどして村民と議会とのコミュニケーションをより身近なものにしていくために委員を増員いたしました。

今回は村議会の「定例会」「臨時会」の流れ、「決算特別委員会」等の委員会の報告、「財政健全化」についての説明を、あと「村民インタビュー」をして幅広い世代の声を掲載いたしました。

これからも

【議会改革の本丸は議会だよりにあり!】

を御旗に村民の皆様に議会活動を少しでもご理解いただくよう議会一丸となって活動いたしますのでよろしくお願いいたします。

広報編集委員長 高村 富三人

料金受取人払郵便
富士吉田局
承認
1076

4 0 3 - 8 7 9 0

山梨県南都留郡山中湖村
山中237-1

差出有効期間
令和7年7月
31日まで
<切手不要>

山中湖村議会 行き



村民の皆様の **声** をお聴かせください
(裏面に記入)

記入、○印をつけて投函してください。

- お名前: _____
- お住まいの地区: 山中・平野・旭日丘・長池・沖新畑・村外
- 性別(任意) : 男性・女性・未回答
- 年代(任意) : _____歳代

切り取り線

切り取り線

山中湖村議会の取組み



議員活動・議会運営に反映させるため、皆様の建設的なご意見をお聞きする取組みをスタートしています！
(P.10をご覧ください)

ハガキもしくはQRコードからお願いします



議会を傍聴しませんか？

次の定例会は12月上旬に開催予定

どなたでも傍聴できます！

※日程は、山中湖村ホームページで確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。



令和5年11月16日発行
発行/山中湖村議会
編集/広報編集委員会

●お問い合わせ
山中湖村議会事務局 電話0555-62-3166
〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1

議会だよりのアプリ配信

山中湖村議会だよりは、スマートフォンやタブレット用の無料自治体広報アプリ「マチイロ」でも配信しています。

アプリをダウンロード！

 マチイロ
広報電子版



android



iOS

マチイロ
アプリを起動

個人設定
を入力する

「お住まいの
地域」を
「山中湖村」
に設定する

ご利用にあたっての注意事項

- このアプリは株式会社ジチタイワークスが運営しています。
- アプリのダウンロードや情報の受信にかかる通信料は利用者負担となります。
- アプリ内に広告が表示される場合がありますが、配信会社が掲載しているもので、内容に関して山中湖村議会は一切責任を負いません。